

カトウ・綜建株式会社

SDGs宣言

2023年 2月 1日
カトウ・綜建株式会社
代表取締役 加藤 雅康

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

創業以来培ってきた建築・製材の経験と技術を駆使した「木にこだわる家」造りにより、お客様が快適に生活できる空間をお客様と一緒に生み出してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 自社製材所での丸太の製材および自然乾燥による良質な木材の使用
- ✓ 構造材に桧、杉の無垢材を使用した長く住み続けられる住宅の提供
- ✓ 3Dビジュアルを使用したお客様の生活スタイルに合わせた間取りの提案
- ✓ 見た目だけでなく構造体・骨組みを確認し最適な補強を行うリフォームの提供



「地域貢献・社会貢献」

地元木材の使用やイベントへの積極的な参加・協力により地域の発展に貢献し、“地域と共に歩む企業”を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 東海三県を中心とする地元木材を使用した地産地消の家造りの実施
- ✓ 地元人材を積極的に採用し地域の雇用創出
- ✓ 清掃活動など地域イベントへの積極的な参加
- ✓ 子ども向け大工体験など子どもの教育への協力



「人権・働きがい」

多様な人材が柔軟に働ける勤務体系と一人ひとりが活躍できる職場環境を整えていくとともに、ワークライフバランスの取り組みにより安心して働ける環境をつくり上げてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 女性や高齢者が活躍できる職場環境の実現
- ✓ 従業員が安心して働ける就業規則及び労働環境の整備
- ✓ 業務スケジュールの調整などによる時間外労働ゼロの取り組み実施



「環境」

廃棄物の適切な処理や木材のリサイクルの推進により事業活動における環境への負荷を軽減し、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 規定に則った廃棄物の適正な処理の徹底
- ✓ 地域住民・取引先への廃木材・おがくずの無償提供などリサイクル推進による廃棄物の削減
- ✓ 国産木材を使用することによる国内森林保全への貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。